

謹んで新春の お喜びを申し上げます



花巻市長

上田 東一

市民の皆さま、新年おめでとうございます。
希望に満ちた新春を健やかに迎えのことと心からお喜び申し上げます。

さて昨年は、▽一つの会場で披露されるみこしの数でギネス世界記録達成▽世界にも通用する究極のお土産10選に市内から3品選出▽エーデルワインが国際ワインコンクールで金賞受賞―など、元気な花巻を感じる1年でした。

また、これらの出来事とともに、本市が掲げる「若者の力を活かし、若者が花巻で暮らせるまちづくり」や定住人口の確保対策が具体的に動き出した1年でもありました。

その一つとして、新たに採用した地域おこし協力隊5人の活動が挙げられます。花巻地域では遊休不動産を活用した「リノベーション事業」を含めたまちづくりに、大迫地域ではブドウ栽培を中心とした新規就農支援に、東和地域では商店街の活性化や新規就農支援などに、それぞれ外からの目線で取り組み、併せて本市の魅力を広く発信しました。本年4月には、さらに石鳥谷地域で活動する同協力隊2人を採用する予定です。

今後の花巻市の人口減少対策として、「花巻市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を、多くの市民や専門家の皆さまのご意見を伺いながら昨年10月末に策定いたしました。これは、産業の振興、移住定住の推進、若者の結婚・出産・子育ての支援、地域づくり・都市づくりの四つの分野ごとの基本目標を達成するための重点方針・施策の方向性を示したものです。今後、事業等を検討し、本年3月までに改訂版を策定することとしています。

また、花巻、大迫、石鳥谷、東和、それぞれの地域の中心エリアを生活サービスの拠点としながら、総合医療施設を花巻地域のまちなかに確保する取り組みを始めています。医療専門家の方々などからなる検討委員会のご意見もいただきながら、総合花巻病院の移転整備基本構想案の具体化を全力で支援してまいります。

今年はいよいよ「希望郷いわて国体・希望郷いわて大会」が開催されます。本市においては、1月に石鳥谷アイスアリーナで開かれるいわて国体冬季大会アイスホッケー競技会を皮切りに本大会競技10種目、いわて大会では3種目が開催されます。また、宮沢賢治生誕120年の記念イベントや、早池峰神楽の国重要無形民俗文化財指定40年を記念する全国神楽大会など、大きなイベントが開かれます。全国から本市を訪れる方々を、全市を挙げておもてなししてまいりたいと考えておりますので、皆さまのご協力をよろしくお願いいたします。

本年も、本市の活性化のため、皆さまと一緒に考え、取り組んでまいりますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

結びに、本年が皆さまにとって健やかで実り多い年になりますよう心から祈念申し上げ、新年のあいさつといたします。